

2026年3月期 決算公告

2026年6月1日

大阪府大阪市中央区農人橋一丁目1番22号
株式会社ナチュラム
代表取締役 佐藤 浩明

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,416,258	流 動 負 債	1,129,199
現金及び預金	345	買掛金	347,199
売掛金	386,467	関係会社短期借入金	603,321
商品	975,884	未払金	149,404
前払費用	10,499	未払費用	2,217
未収入金	43,060	未払法人税等	420
固 定 資 産	646,296	預り金	2,570
有 形 固 定 資 産	127	賞与引当金	11,697
工具、器具及び備品	127	契約負債	12,004
無 形 固 定 資 産	4,889	前受収益	363
ソフトウェア	2,956	負 債 合 計	1,129,199
意匠権	295	純 資 産 の 部	
その他	1,637	株 主 資 本	933,355
投資その他の資産	641,280	資 本 金	100,000
関係会社株式	477,790	資 本 剰 余 金	270,284
差入保証金	137,146	資本準備金	10,000
繰延税金資産	25,896	その他資本剰余金	260,284
長期前払費用	357	利 益 剰 余 金	563,070
その他	89	利益準備金	6,095
		その他利益剰余金	556,975
		繰越利益剰余金	556,975
		(うち当期純損失)	(70,685)
		純 資 産 合 計	933,355
資 産 合 計	2,062,555	負 債 純 資 産 合 計	2,062,555

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 関係会社株式 移動平均法による原価法によっております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

① 商品 先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く) 定率法
ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産(リース資産を除く) 定額法
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金 使用人及び使用人としての職務を有する役員に対して支給する賞与に充てるため、支給予定見込額の事業年度負担分を計上しており

4. 収益及び費用の計上基準

当社では、主としてインターネットを通じてアウトドア用品等の商品販売を行っております。これらの商品販売取引では、通常、出荷時から当該商品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間であることから、出荷時に収益を認識しております。

5. その他計算書類作成のための重要な事項

(1) グループ通算制度の適用 グループ通算制度を適用しております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数【株】	当事業年度増加 株式数【株】	当事業年度減少 株式数【株】	当事業年度末 株式数【株】
発行済株式				
普通株式	1,741,455	—	—	1,741,455
合計	1,741,455	—	—	1,741,455

(その他の注記)

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。